

データ活用講座

岐阜県職員が出前授業にうかがいます

岐阜県職員が、小・中・高等学校や大学などを訪問し、データからみた岐阜県と市町村の魅力や特徴、データ分析・活用方法などについて解説します。

今までに行ったデータ活用講座のテーマや、使用した教材については、岐阜県統計課のホームページをご覧ください。

データ活用講座の様子



令和6年11月 高山市立西小学校5年生のみなさんと

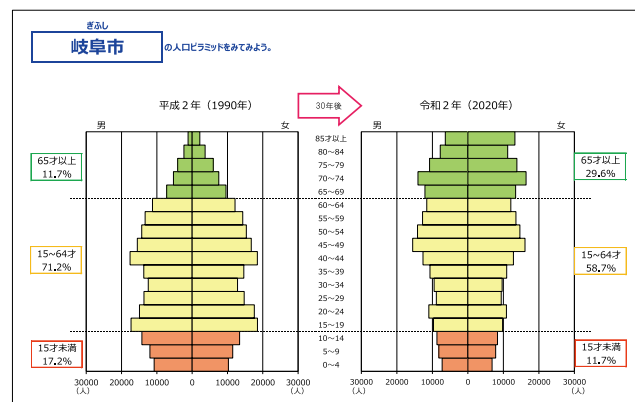
岐阜県 データ活用講座



統計学習副読本ホームページ

授業で使えるデジタル教材を掲載しています

市町村別の人口ピラミッド(30年前との比較)、人口、産業、くらし等の特徴が一目でわかる統計グラフ集(第2章「演習」の解答例)、県内市町村のグラフを二つ並べて表示し比較ができるツール等を、ExcelやPDF形式で掲載しています。



岐阜市の平成2年と令和2年の人口ピラミッド(掲載例)

岐阜県 統計学習副読本



指導される先生方へ

～「小学4・5・6年生のための統計学習副読本 グラフでみるかくふるさと岐阜県」について～

今や「統計」は、私たちのくらしの様々な場面で広く活用されており、「統計」を読み解く力は社会人の持つべき能力として欠かせないものとなっています。

岐阜県統計課では、児童生徒が統計データに親しむ機会の創出に積極的に取り組んでおり、学習指導要領で統計学習が拡充されたことを契機として、平成23年度から主に小・中学生向けの出前授業(データ活用講座)を実施しています。

この取り組みを通じて、多くの先生方から「算数・社会科で使えるような身近なデータを集めた教材はないだろうか」「ふるさと学習で活用できるような岐阜県のデータ集はないだろうか」などのご相談を多くいただくようになり、それらのご要望にお応えする形で、統計教育の補助教材として、本書「小学4・5・6年生のための統計学習副読本 グラフでみるかくふるさと岐阜県」を作成する運びとなりました。

本書は、小学生に必要な統計的なものの見方や考え方ははじめとした統計プロセスの実践的学習ができることに加え、岐阜県に関する様々な統計データを用いて、ふるさと岐阜県の魅力や特徴を楽しく学ぶことができる内容となっています。

今般、県内の小学4年生に1部ずつ提供しますが、6年生までの3年間にわたり大切に扱うようご指導いただき、算数・社会などの教科の時間に「岐阜県のデータ集」として活用するほか、日常の調べ学習、時には「総合的な学習の時間」などに幅広くご活用いただければ幸いです。

岐阜県 統計課

総務省統計局 第3回「地方公共団体における統計利活用表彰」において特別賞を受賞しました。

平成30年10月、総務省が実施する上記の表彰において、統計を利活用した優れた取り組みとして、当副読本が特別賞を受賞しました。統計データを用いて県の魅力や特徴を楽しく学べることや、アンケート調査を用いた課題解決プロセスの学習ができることなどが評価されました。